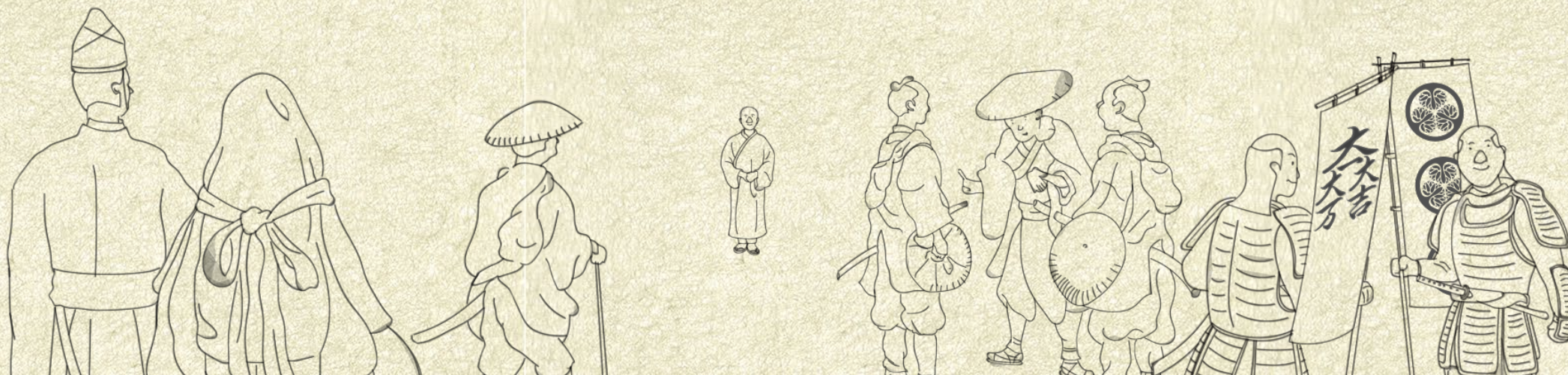


自治体 友だちの輪



自治体デジタル化を少しずつ進める
自治体職員のためのコミュニティへようこそ！



ごあいさつ

自治体職員の皆様へ

はじめまして。突然のお声がけて失礼いたします。

昨今、デジタル庁の設立や脱ハンコ、そして、自治体内の業務効率化や住民サービス向上に向けて、行政デジタル化の動きがニュースでも多く流れています。企業と変わらぬようなDX（デジタルトランスフォーメーション）を推し進めている、とても先進的な取り組みをされている自治体も多くみられ、さまざまな場所で情報交換やコミュニティが形成され、自治体デジタル化が活発化してまいりました。

一方で、全国に1700を超える自治体が存在し、個々の自治体が特性と課題を持っており、一律にそのような取り組みを始めるのは難しいという声も聞こえてまいります。

ご予算、マンパワー、優先順位。デジタル化の潮流は理解していても、これまでの仕組みを変えていくのは相当の覚悟と体力が必要なはずです。

今回ご案内させていただく『自治体DX 友だちの輪』では、デジタル化のはじめの一步を踏み出すための後押しができるような情報をたくさん提供してまいります。

そして、このコミュニティに参加いただきたい自治体関係者の対象者は、すでに積極的にデジタル化を推進されている方だけではなく、これから自治体内の課題を発掘し、デジタルに置き換えることの恩恵があるかを考えてみることから始める方を中心としたいと考えております。

「デジタル化とは何の意味があるのだろうか？」

そこから、全国の自治体の皆様、IT企業の皆様、官公庁の皆様とあらためて考えていきたいと思います。

「自治体DX 友だちの輪」主催



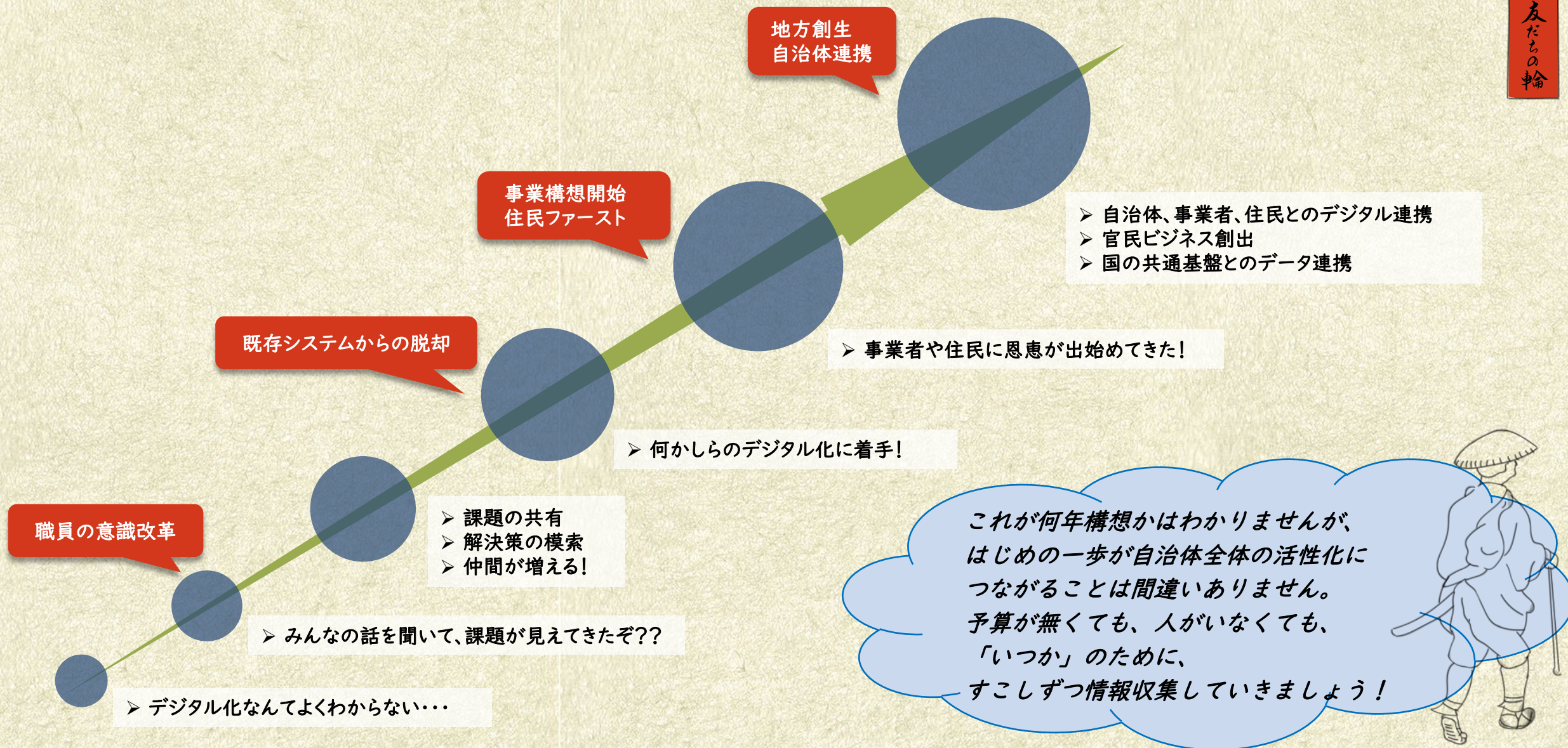
自治体が抱える課題、不安、不満、、、

1. 自治体内の効率性や住民サービス向上は求められているが、それらが「デジタル化」で解決するのだろうか？
2. 予算、マンパワーが無い中で、新たな取り組みを始められるのだろうか？
3. そもそも今の環境を変える必要があるのかのモノサシが欲しい
4. デジタル化をやりたいのだが、何から始めてよいのかわからない
5. 他の自治体の動向を知りたい
6. 安心できるITサービスを紹介してほしい（現状はあまり選択肢がない方におススメ。。。）

『自治体DX 友だちの輪』コミュニティで得られるコト

- A) 国が目指すビジョン、自治体のリアルな現実を知り、今後どのように進むべきかの指針が少しわかります。
- B) 自治体の課題の棚卸のポイントがわかります。
- C) 棚卸した課題のデジタル化の手法のヒントが得られるかもしれません。
- D) 日々の自治体のデジタル化のニュースが届きます。
- E) 同様な課題を持った自治体とのつながりができます。
- F) 恥ずかしくて聞けないような質問も気軽に聞けます（匿名制なので）。
- G) 上記を経て、自分が何に取り組むべきかが見えてくるかもしれません。

『自治体DX 友だちの輪』は大きな夢を持っています！



コミュニティ概要

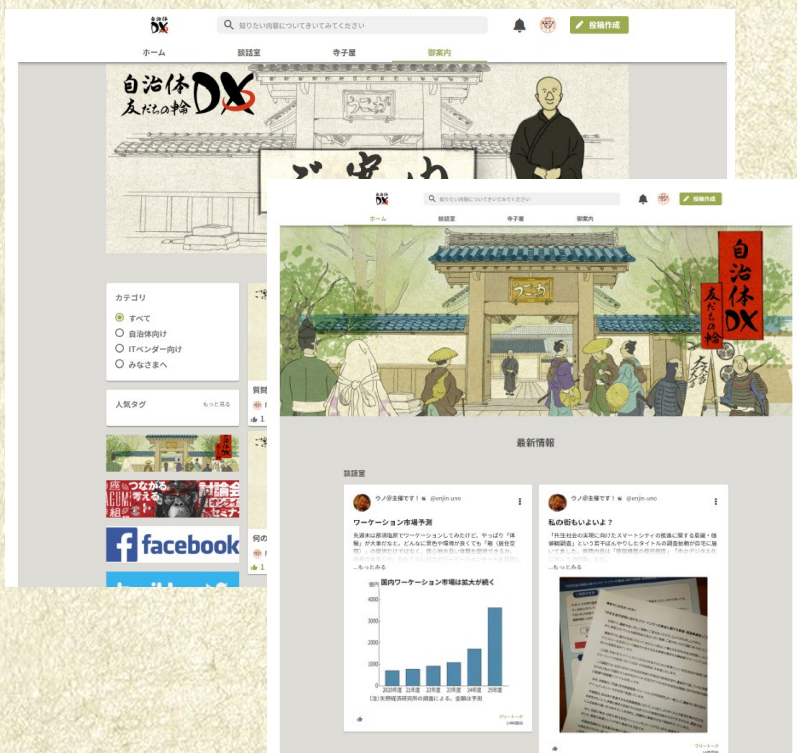
コミュニティ名	自治体DX 友だちの輪
コンセプト	「全国自治体のデジタル化」を理念に、国、自治体とITベンダーとの情報交換の場として、誰もが臆することなく覗ける、発言できる学びのコミュニティを形成する
コミュニティの運用目的	- 自治体のデジタル化推進 - 自治体間、ならびに自治体とIT企業との情報交換、コミュニティ形成 - 自治体における新たなデータ活用、IT企業との協業による地方創生・市場創出 - SaaS利用の啓蒙、製品、事例紹介
参加対象者	自治体関係者、IT関連企業、官公庁他
主な活動	- 自治体職員の交流、情報交換 - IT企業からの情報提供、質問対応 - オンライン座談会の定期開催
コミュニティ参加方法	登録制（コミュニティサイト上では匿名制選択可能） 参加登録はこちら：https://www.ape-man.jp/jichidx 上記URLよりお申込み、または、添付FAX用紙にてお申込み
コミュニティ参加費用	無料
主催	座組プロジェクトチーム（株式会社猿人）
連携	自治体アプリマーケット（Digital Service Square）  https://dss.linkdata.org/about

『自治体DX 友だちの輪』の使い方

「全国自治体の総デジタル化」を理念に、国・自治体とITベンダーとの情報交流の場として、誰もが臆することなく覗き、発言できる学びのコミュニティです。

すでに積極的にデジタル化を推進されている方だけではなく、これから自治体内の課題を発掘し、デジタルに置き換えることの意味・恩恵があるか考えてみることから始める方が中心に集まる場となります。

また、本コミュニティは、非営利団体で活動しており、官公庁、IT企業の知見をお借りして、「寺子屋」と称した座談会/勉強会を定期開催いたします。



1

まずは無料で参加登録！

Web：<https://www.ape-man.jp/jichidx>

FAX：添付（最終ページのFAX用紙）より

2

コミュニティWEBサイトにアクセスし、様々な投稿をチェック

3

デジタル化に関する悩みを投稿して、同じ悩みを持つ方やIT企業の意見を求める

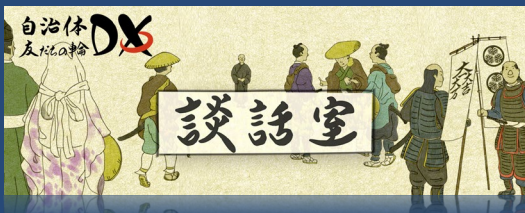
4

定期的に行われる寺子屋（オンラインセミナー）で学びを得る

5

日々投稿される自治体DXに関するニュースをチェックする

コミュニティサイトのご紹介



談話室

皆さんが自由に投稿できるページです。
ご意見やお悩み、ご相談、お気軽に投稿ください！
まずは簡単に[自己紹介]から、右上の[新規投稿]より投稿できます！参加者さんの投稿へのコメントや「いいね！」もお願いいたします！



寺子屋

「自治体のデジタル化」についてさまざまなテーマを設定してオンライン座談会を開催いたします。自治体のさまざまなご担当、官公庁やIT企業が、知見やご経験を持ち寄って、皆さんのDX推進の参考になるような勉強会を実施してまいります。ぜひお気軽に覗いてください！



ご案内

このコミュニティサイトの使い方やよくあるご質問を掲載しています。
こちらにないご不明点はお気軽に事務局までお問い合わせください！

その他、より良い情報提供と皆さんとのつながりに貢献できますよう、ご意見やご要望をお待ちしております！

こちらのコミュニティサイトが少しでも皆さんのお仕事のお役立てできましたら幸いです！

オンライン『寺子屋』開催予定のご案内



オンライン寺子屋の紹介

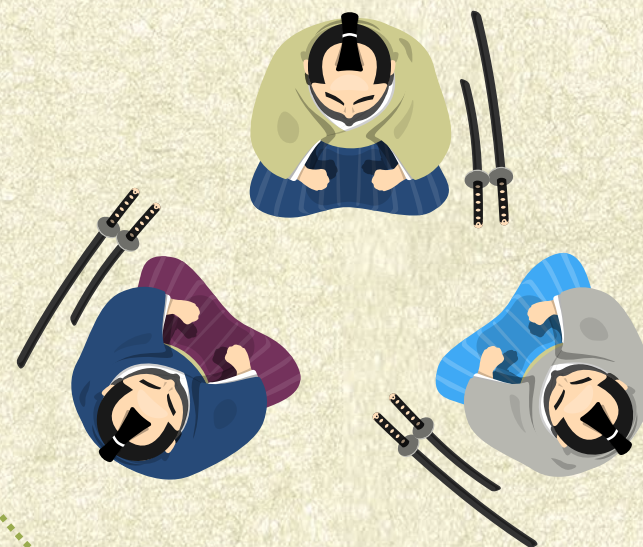
「自治体によくある課題」や「素朴な疑問」に対して、集ったスペシャリストが意見を持ち寄り、最適解であろう道程を導き出す会です。自治体職員の視点に立ち、デジタル化を推進していくためにはどのような方法があるかを、あらゆる視点、角度から知見やご意見を持ち寄り、ディスカッションを進めてまいります。

『自治体DX 友だちの輪』 オンライン寺子屋 シリーズ



- 45分間の座談会（ディスカッション）形式
- 自治体職員、IT企業、官公庁にご参加いただき、さまざまなテーマで「デジタル化の今」を探ります
- 自治体皆様の質問にもお答えします！

ディスカッション+Q&A



第一回 オンライン寺子屋 お題目

国が目指す行政DXってなんですか？

デジタル庁の創設や行政手続きのデジタル化推進が話題に上がっています。自治体におけるデジタル化の必要性も理解できるのですが、そもそも国が自治体に求める「行政のデジタル化」とは何か基準があるのでしょうか？

国が目指す行政DXってなんですか？ 各自治体が限られた少ない予算、人材で取り組みを進めていくうえで、何を優先順位にすれば良いか、国が考える将来像を教えてください！

日時

5月26日(水) 14:00～14:45

オンライン開催・参加費無料

ゲスト講演

経済産業省 商務情報政策局
総務課情報プロジェクト室長

吉田 泰己 氏



ゲスト講演

日本マイクロソフト株式会社
Microsoft 365 事業本部
製品マーケティング 部長

岡 寛美 氏

Webからのお申込みはこちら! <https://www.ape-man.jp/jichidx>

※コミュニティサイト内よりご視聴いただけます

第二回 オンライン寺子屋 お題目

LINEを使うのは何が問題なの？（仮）

2021年3月、総務省が発表した「LINEでの行政サービス停止」。それに相次いで、政府、他省庁、自治体までもLINEの使用停止に乗り出しています。さまざまな議論が飛び交っていますが、LINEは日本国民にもっとも根付いているコミュニケーションツールですし、多くの企業や自治体が行政、住民サービスに活用しています。すぐに止めろと言われても、どういうシステムに代替すればよいかすらわかりません。

「LINEはもう使っちゃダメなの？」 「LINE WORKSも同じ？」

地方創生のコンサルティングを手掛けているLINE WORKS エヴァンジェリストに、そもそも自治体や企業におけるツールと情報管理の考え方・戦略の立案方法についての話をお聞きします！

日時

2021年6月開催予定！**オンライン開催・参加費無料**

Webからのお申込みはこちら！ <https://www.ape-man.jp/jichidx>

※コミュニティサイト内よりご視聴いただけます

コミュニティサイトに関するご質問



コミュニティの参加費用はいくらですか？

参加費用は無料です。

コミュニティの運営自体も非営利目的として運営しておりますので、利害関係が発生することはありません。



自治体名、氏名が公になるのは避けたいです。何か方法がありますか？

コミュニティサイト内は匿名での参加になります。

登録時は個人情報の入力が必要になりますが、コミュニティサイト内では所属組織や氏名が公になることはありません。



一般企業の参加も可能ですか？

自治体職員向けのコミュニティになりますので、情報提供社となるIT関連サービス企業以外の登録はお断りしております。官公庁職員、公共事業職員は参加対象としております。



自治体職員で、デジタル化に関係のない職務の場合は参加できないのでしょうか？

もちろん参加可能です。

現在デジタルに関係のない業務をされている方もデジタル化に興味を持っていただきご自身の業務がデジタルに置き換わった場合にどのような世界があるのかをお知りいただけたら幸いです。

その他、ご質問はお気軽にこちらまで！

Email: jichidx-info@ape-man.jp



自治体 DX 友だちの輪

参加登録はこちらから



URL : <https://www.ape-man.jp/jichidx>



問い合わせ

主催：座組プロジェクトチーム（株式会社猿人）

Email : jichidx-info@ape-man.jp

「日本の経済成長とデジタル浸透に圧倒的な 介在価値を発揮する集団」

あらゆる経済指標で順位を下げていく我が国「日本」

その解決策としてデジタル化の遅れを取り戻すべく、官民一体となって「DX（デジタルトランスフォーメーション）」を推進するも、企業規模、業種、地域差によって、そしてなによりも日本に染み付く既成概念によって、ビジネス革新の道程は遠い。

世の中には、革新的なデジタルツールが日進月歩で生まれている。

そのツールによって市民の生活をもっと豊かに、もっと安全に変える可能性を秘めている。

なぜ変えないのかー

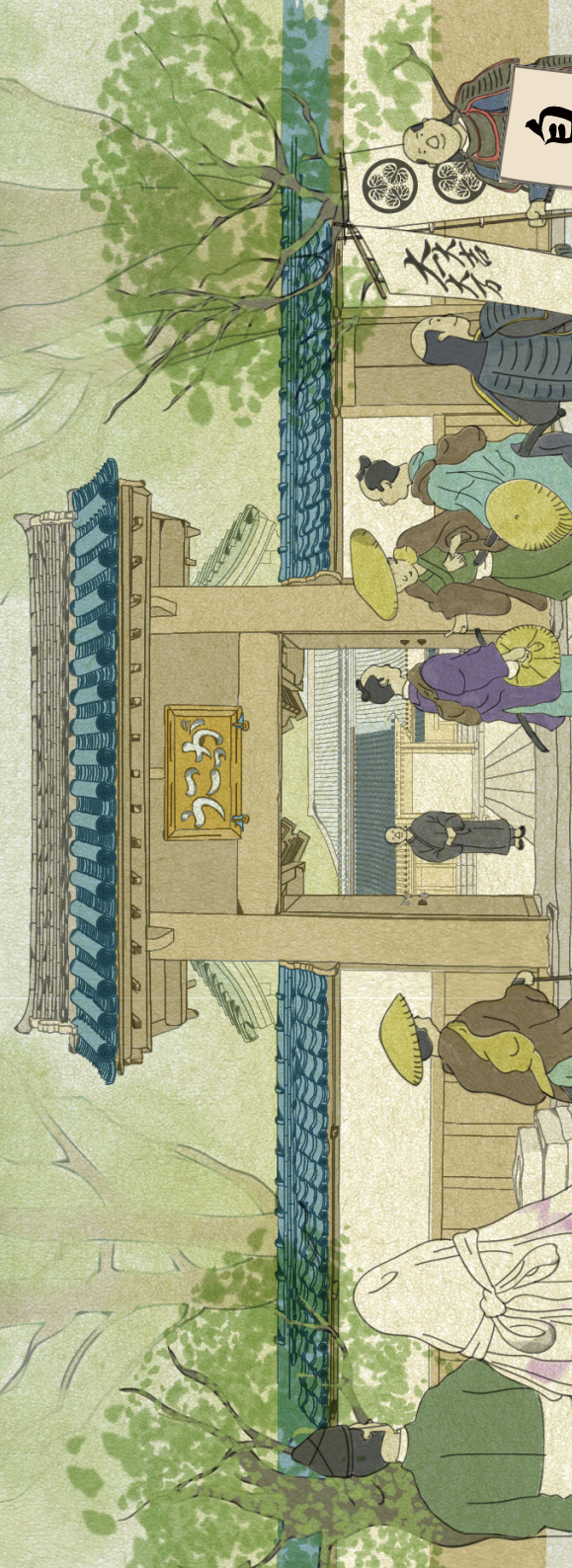
そのデジタルを通して世の中を変える。

猿人は、日本経済とマーケットそして顧客と貴社の間に圧倒的な介在価値を発揮し、その製品が本物かを見定めながら、市場への認知と信頼獲得をコミットします。

主催企業紹介

- ・ 社名: 株式会社猿人
- ・ 設立: 2007年6月
- ・ 代表取締役: 宇野 浩二
- ・ 本社所在地:

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-7
ラ・ベリテ赤坂4階



自治体デジタル化を少しずつ進める 自治体職員のためのコミュニティへ ようこそ！

「全国自治体の総デジタル化」を理念に、国・自治体とITベンダーとの情報交流の場として、誰もが隠ることなく覗き、発言できる学びのコミュニティです。

すでに積極的にデジタル化を推進されている方だけではなく、これから自治体内の課題を発掘し、デジタルに置き換えることの意味・恩恵があるかを考えてみることから始める場となります。

また、本コミュニティは、非営利目的で活動しており、官公庁、IT企業の知見をお借りして、「寺子屋」と称した座談会/勉強会を定期開催いたします。

ご参加は裏面のFAXでお申し込み込み、もしくは、こちらのURLへどうぞ！
<https://www.ape-man.jp/jichidx>



- 1 まずは裏面のFAXもしくは、URLからコミュニティに無料登録
- 2 コミュニティWEBサイトにアクセスし、様々な投稿をチェック
- 3 デジタル化に関する悩みを投稿して、同じ悩みを持つ方やIT企業の意見を求める
- 4 定期的に開催される寺子屋(オンラインセミナー)で学びを得る
- 5 日々投稿される自治体DXに関するニュースをチェックする

FAX申込書

コミュニティサイト上で下記の「オンライン寺子屋」をご視聴いただけます。

FAX 03-3478-2465

自治体名

部署・役職名

氏名

電話番号

メールアドレス

第一回 オンライン寺子屋 お題目

国が目指す行政DXってなんですか？

デジタル庁の創設や行政手続きのデジタル化推進が話題に上がっています。自治体におけるデジタル化の必要性も理解できるのですが、そもそも国が自治体に求める「行政のデジタル化」とは何か基準があるのでしょうか？

国が目指す行政DXってなんですか？ 各自治体が限られた少ない予算、人材で取り組みを進めていくうえで、何を優先順位にすれば良いか、国が考える将来像を教えてください！

日時 5月26日 水 14:00～14:45 開場:13:45～

形式 オンライン開催・参加費無料

ゲスト講演

経済産業省 商務情報政策局
総務課情報プロジェクト室長

吉田 泰己 氏



ゲスト講演

日本マイクロソフト株式会社
Microsoft 365 事業本部
製品マーケティング部 部長

岡 寛美 氏



第二回 オンライン寺子屋 お題目

LINEを使うのは何が問題なの？(仮)

2021年3月、総務省が発表した「LINEでの行政サービス停止」。それに相次いで、政府、他省庁、自治体でもLINEの使用停止に乗り出しています。さまざまな議論が飛び交っていますが、LINEは日本国民にもっとも根付いているコミュニケーションツールですし、多くの企業や自治体が行政、住民サービスに活用しています。すぐに止めると言われても、どういうシステムに代替すればよいかわかりません。

「LINEはもう使っちゃダメなの？」「LINE WORKSも同じ？」

地方創生のコンサルティングを手掛けているLINE WORKS エヴァンジェリストに、そもそも自治体や企業におけるツールと情報管理の考え方・戦略の立案方法についての話をお聞きます！

日程 6月中旬開催 ※詳細は近日公開！



Webからのお申込みはこちら <https://www.ape-man.jp/jichidx>

お問い合わせはこちら

「自治体DX友だちの輪」

コミュニティ運営事務局：株式会社猿人

電話 03-6825-6166

メール jichidx-info@ape-man.jp | Web サイト <https://ape-man.jp/jichidx/>

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-7 ラ・ペリテAKASAKA 4F